



スペシャルオリンピックスの皆さん



ボランティア活動認定級の最高位  
『**名誉師範**』が誕生

**100**ポイント達成！

蒲生高等学校2年  
やまうち かいと 海渡さん



児童・生徒のふれあい  
ボランティア活動事業  
認定級一覧

ポイント数	認定級
100ポイント	名誉師範
90ポイント	師範参段
80ポイント	師範式段
70ポイント	師範初段
60ポイント	師範
50ポイント	名人
40ポイント	達人
30ポイント	上級
20ポイント	中級
10ポイント	初級

**名誉師範**

## 山内 海渡さんへのインタビュー

### ◆ボランティア活動を始めた きっかけは何ですか？

両親が積極的に地域活動やボランティア活動に参加をされていて、その影響で小学校低学年の頃から自然と活動することになりました。

### ◆どのようなボランティア活動に 参加していますか？

市のボランティア団体である「スペシャルオリンピックス」のバドミントンのコーチ補助や地域の清掃活動などへの参加をしています。活動を通して地域の人や障がいがある方との交流が楽しく、今後も続けていきたいです。

※スペシャルオリンピックスは知的障がいのある人たちに様々なスポーツ活動とその成果の発表の場である競技会を提供している国際的団体です。

10月～12月

## ボランティアポイントカード認定者

この事業は、ボランティア活動や地域活動に参加した児童・生徒にボランティアポイントとしてスタンプを押印し、子ども達にボランティア活動や地域活動に取り組むきっかけづくりや心豊かな地域社会づくりにつなげることを目的としている事業です。

**初級**



**10**ポイント達成！

始良小学校5年  
わたなべ ももか 渡邊 母々果さん

**中級**



**20**ポイント達成！

帖佐小学校4年  
おおくぼ ひろみ 大久保 凜音さん

## 紙面のご紹介

- [表紙]ボランティアポイントカード認定者
- 年頭のごあいさつ
- 社会福祉功労者表彰
- サロンサポーター養成講座 ●市総合防災訓練
- 災害ボランティア講座
- 地域生活応援員養成講座・フォローアップ講座
- 福祉体験学習 ●ウィンターボランティア体験講座
- 地域包括ケア学習会
- ご香典返し寄付、一般寄付、物品寄付、特別会員

### 【お知らせ】

- 苦情解決窓口 ●第10回あいら福祉まつり
- ファミリー・サポート・センター講習会

※本誌の中で、「市社会福祉協議会」を「市社協」または「本会」と表記しています。

※この広報紙は、の助成金により発行されています。

# 2022 年 年頭のごあいさつ

あけましておめでとうございます。皆さまには、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。

一昨年から続く新型コロナウイルスの猛威は、世界的なパンデミックを引き起こし、社会的・経済的に大きな打撃を与え続けています。加えて、新たな変異種であるオミクロン株の出現により、多くの方々が先の見えない不安を抱えて日々を過ごしています。更には、洪水・竜巻・大雪・地震・噴火などの自然災害も多発しており、人類は未曾有の危機に直面していると言えます。

このような状況下で本会は、コロナ禍による収入減で生活が困窮する方への生活福祉資金貸付申請窓口を設置するとともに、生活課題の解決に向けた相談支援を関係機関と連携しながら行ってまいりました。また、災害への備えとして、防災意識の向上と地域住民の自助・共助による減災活動や復旧・復興に取り組むための様々な講座や訓練を実施いたしました。昨年10月からの「赤い羽根共同募金運動」は、自粛を要した活動もございましたが、無事に終了することができました。本会の事業推進に対し、市民の皆さまの温かいご支援を賜りましたことに衷心より感謝申し上げます。

2022 年は、寅年にちなみ「虎穴に入らずんば虎子を得ず」「虎は千里行って千里帰る」の精神で、活力のある豊かな地域共生社会の実現に取り組んで参りたいと思います。



社会福祉法人始良市社会福祉協議会  
会長 深浦 卓二

昨年9月に策定しました「第2次始良市地域福祉活動計画」を軸に、コロナ禍においても福祉サービスが停滞することのないよう新しい生活様式に対応した事業の企画・立案を行い、感染対策を徹底しながら市民一人一人のご理解とご協力を得てその達成に尽力してまいります。また、今年4月からは「始良高齢者福祉センター」「蒲生高齢者福祉センター」「加治木福祉センター」「加治木ふれあいセンター」の4施設について、引き続き市施設の管理者として指定を受けることとなりました。市民に安心して利用していただける施設運営と同時に、それぞれの施設が身近な福祉の相談窓口となるよう利便性の向上に努めてまいります。

終わりに、皆さまにとりまして、新しい年が輝かしく幸多い一年でありますよう祈念申し上げます。本年も、私ども始良市社会福祉協議会をどうぞよろしくお願いいたします。

令和4年1月吉日

## 社会福祉功労者表彰のご紹介

県社会福祉協議会会長表彰

令和3年度県地域福祉推進大会が10月26日、川商ホールにおいて開催されました。社会福祉の増進に貢献された右記の方々に対し、県社会福祉協議会の布袋嘉之会長から表彰状が贈られました。各部門の代表として、市内在住の2名の方が壇上にて表彰状を受け取られました。



▲加治木望岳園訪問介護事業所 桃木野真知子さん(左)  
始良市食生活改善推進員協議会 加治木妙子さん(右)

### ■民生委員児童委員

渡邊 勲 谷口 洋子 富重 律子 石堂誠一郎  
杉田みつ子 木佐貫啓子 山口 保男

### ■訪問介護員

松葉 明子 桃木野真知子

### ■社会福祉事業施設の長及び職員

米積 秀憲

### ■ボランティア活動（個人）

山本メリ子 玉利小枝子 谷田セツ子 池田 和子  
加治木妙子

※勝手ながら敬称を略させていただきます。  
※非掲載希望の方は、掲載しておりません。



# ふれあいいきいきサロン サロンサポーター養成講座 開催しました！



楽しい折り紙

人数制限や時間短縮などのコロナ対策を講じながら、10月から12月までの3か月にわたり7会場で各3講座(全21回)開催しました。



脳トレ講座  
サロン担当職員

【六角セブンパズル】  
挑戦してみましょう！



日本折紙協会認定講師  
小野 伴子氏

コロナ禍だからこそ、いきいきと楽しくできるような内容で、延べ262名の方がみなさん笑顔で受講されていました。

頭をフル回転！簡単脳トレゲーム



フィットネストレーナー  
松浦 好克氏

誰でも出来る！生活に必要な簡単トレーニング

## 災害ボランティアセンター設置・運用訓練及び非常炊き出し訓練を実施しました

令和3年11月14日(日)に市総合防災訓練があり、松原なぎさ小学校にて災害ボランティアセンターの設置運用訓練を行いました。

感染症対策を行い、ICTを活用したボランティア受付など、よりスムーズにボランティア活動ができるように訓練をしました。また、屋外では赤十字奉仕団、LPガス協会、水道事業部と協力して、ハイゼックス袋を使った非常炊き出し訓練を行いました。

地域住民の参加も多く、今回の訓練が災害時のボランティア活動のを知っていただくいい機会となりました。

※ICT…情報通信技術を活用したコミュニケーション



▲ICT 活用の QR コード受付



▲ボランティア活動の様子を展示



▲非常炊き出しを行う  
赤十字奉仕団の皆さん



▲ハイゼックスを使って  
炊いたご飯の配布

## 体験してみてください！

右のQRコードからボランティア受付用QRコードの発行、Webによるボランティア保険加入がテスト体験できます。



- ・テスト用クレカ番号：4111111111111111 (4+1が15個)
- ・セキュリティコード：任意の3桁の数字
- ・カード有効期限は明日以降の日で任意に設定してください





## 災害ボランティア講座

令和3年12月14日に始良公民館にて災害ボランティア講座を開催しました。

今回はフードバンクかごしま、伊佐市社会福祉協議会、県地域防災アドバイザーの方々を講師としてお招きし、災害に備える活動や災害時のボランティア活動などについてお話を頂きました。

県地域防災アドバイザーの吉水氏の演習では、始良市の実際の地図を用いたDIG（災害図上訓練）を行い「日頃から災害が発生しやすい地域の危険箇所を地域住民が把握しておく必要がある。」と、備える事の重要性を説明されました。受講者からは「地域の状況を再確認することができて良かった。」という声が聞かれました。



▲伊佐市社協上原口氏による「伊佐市災害ボランティアセンターの活動報告」



▲フードバンクかごしま原田氏による「フードバンクかごしまの取り組みについて」

## ボランティアセンターからの報告



▲県地域防災アドバイザー吉水氏による災害図上訓練

### Q. DIG（災害図上訓練）とは？

A. DIG (Disaster Imagination Game) は、災害想像力ゲームとも呼ばれる図上型訓練です。地図の上で、地域の自然条件や、道路、鉄道などの町の構造、防災上の資源などを整理することで、視覚的に地域の防災力を知る事ができます。

## 地域生活応援員養成講座・フォローアップ講座

令和3年12月16日に始良公民館にて地域生活応援員養成講座と、既に養成講座を受講されている方に向けたフォローアップ講座を開催しました。

講師として加治木地区の「共生ホームよかあんべ」から荳口氏をお招きし、「認知症の方との接し方」というテーマでご講演頂きました。最後には、受講者同士での意見交換会を実施し、活動をするきっかけや活動時に心掛けていること、課題と感じていることなどそれぞれ受講者に話をしていただき、「活動後のゴミの処分方法」や、「買い物時の金銭受け渡しの確認の方法」などについて、活発な意見交換が行われました。



▲荳口氏による講演



▲意見交換会のようす



### Q. 地域生活応援事業とは？

A. 日常生活に支援を必要としている方（利用会員）と地域の方の生活を支援したい方（応援員）が会員となり、お互いの支え合い活動として生活支援サービスを行い、自主的な支え合いの活動を地域の中に広げていくことを目的とした活動です。

### Q. 応援員ってどんな活動をするの？

A. 庭の草取り、買い物のお手伝い、衣替え、家具等の簡単な修理、事務手続きのお手伝い、掃除など。活動内容は、利用会員と話し合って決定します。





## 疑似体験学習

10月から12月にかけて、重富小、西浦小、漆小、建昌小学校の児童のみなさんと加治木地区民生委員児童委員協議会の方々から要請があり、疑似体験学習を行いました。

高齢者体験、車いす体験、白杖体験を実施し、当事者の普段の生活を知ることによって「自分たちにできることはなにか」を考えて頂きました。体験した民生委員児童委員の方は「体験しないと分からないことが多かった。高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすい街になればいいと思う。」と感想を話されました。体験した児童は「高齢者の大変さがよく分かった。困っている人がいたら、まず自分から声を掛けたい。」と、体験を振り返り話していました。

## ボランティアセンターからの報告



## ウィンターボランティア体験講座

### 第1回「電波教室」

12月4日に加治木福祉センターで『電波教室』を開催しました。

電波教室は、日赤アマチュア無線奉仕団始良班と鹿児島県電波適正利用推進員の方々を講師としてお招きし、今年度2度目の開催となりました。

今回は、トランシーバーを使用した無線交信やモールス信号での通信を体験しました。自作のラジオ製作も行われ、参加した児童は「ラジオを自分で作ることができると思わなかった。モールス信号についても自分で詳しく調べていきたい。」「はんだ付けは初めてで難しかったけど自分で作ったラジオから音が出た時は嬉しかった。」など感想を話されていました。

### 第2回「車いすバスケ教室」

12月25日に加治木小学校の体育館で『車いすバスケ教室』を開催しました。「鹿児島パラアスリートクラブ」所属の選手及びスタッフの方々を講師にお招きし、競技用車いすの操作やドリブル、シュートなどの説明と体験を行いました。

最後は試合形式のミニゲームを行い、車いすバスケの魅力を全身で体感しました。参加した高校生は「スピードと迫力に圧倒された。また参加したい。」と感想を話されていました。

鹿児島パラアスリートクラブは、障がいの有無や程度に関わらずスポーツを愛するすべての方を対象にしたクラブで、初心者からパラリンピックを目指すアスリートまで幅広い方々が在籍されています。

この講座は、毎年皆さまにご協力いただいている赤い羽根共同募金により、歳末たすけあい運動の一環として、ふれあいと交流を事業の目的に開催しました。





## 第5回始良市地域包括ケア学習会

～共に語らい・学び・今を考える～

Vol. 5

SC 通信



12月6日(月)、「すべての人が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らし続けるために、コロナ禍の今、地域で出来ることは何かを考える」をテーマに始良市地域包括ケア学習会を Zoom(オンライン会議システム)にて開催しました。SC の活動報告では、地域活動や情報発信についてなどを報告しました。今後も、地域活動にお邪魔していきたいと思いますので、ぜひご連絡ください。



### 講演

ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏

#### 『コロナ禍で考える地域支え合いの勉強会！』

コロナ禍の今だからこそ「正しく恐れ、楽しく集う」必要性や地域コミュニティ活動がフレイル予防になっていることなど事例を交えて説明してくださいました。



### 活動紹介①

永原校区コミュニティ協議会  
会 長 堂森 茂樹 氏・副会長 細谷 貴志 氏

#### 『最近できた 70 歳の親友との地域づくり』

地域で活動している仲間たちとのこれまでの活動やコロナ禍でも工夫してイベント開催することを後押ししてくれる70歳の親友と呼ぶ会長とのお話について紹介してくださいました。

### 活動紹介②

西之表市古田校区 区長 窪田 良二 氏

#### 『小さな福祉のまちを目指して』

支え合いマップを活用した地域づくりと最先端技術を活用した見守り活動などを紹介してくださいました。これらのことを地域の活性化にもつなげて住民主体の支援体制整備に向けて取り組んでいきます。

### Zoom 勉強会

学習会にオンラインで参加することに不安がある方に向けて、当日の午前中にZoom勉強会を開催し、6名の方が参加されました。

どうしても画面上で操作が出来なかった方の中には、直接職員が駆けつける場面もありました。参加者からは「勉強になった」「忘れないようにまた使いたい」などの声をいただきました。



市社協の職員が講師を務め、実際に操作をしながら、自己紹介をしたりチャットを試してみたり、和気あいあいと学びました。

### ○参加者の声○

酒井先生の笑いもありのとても分かりやすい講話と永原校区と古田校区の活動紹介と別紙資料はとても参考になりました。

コロナ感染予防で、イベント中止ばかりですが、「正しく恐れ、楽しく集う」していかなきゃですね。Zoom体験できてよかったです。

始良市内にも結構地域活動のサロンなどがあることがわかりよかったです。利用者さんの地域での活動を知りたいときは、またご相談させてください。

### ほっとな情報を更新中!



市社協 Instagram への  
フォローをお願いします!



AIRASHAKYO

※SC とは、地域の支え合いを充実させるための活動を支援する『生活支援コーディネーター』の略称です

# 皆さまの善意に感謝いたします

受付期間 10月1日-12月31日

## 香典返し寄付

このたび社会福祉のために役立てるようにとのご趣旨で本会にご寄付いただきました。

故人のご冥福をお祈り致しますと共にこのご温情に応え、社会福祉の増進・充実に努めていきたいと存じます。誠にありがとうございました。

### ■ 杵良地区

寄付者	故人	自治会	金額
山口房子	山口 正	上場	5万円
原田邦江	原田正男	松原上	3万円
米重一男	米重スミ子	船津	3万円
恒吉純弘	恒吉芳江	俵原団地東	1万円
常見五男	常見トミエ	大山	1万円
森永タミ子	森永厚生	並木西	3万円
有枝靖子	有枝正幸	東	1万円
森園茂樹	森園カツ子	錦江団地	3万円
森 実幸	森 ミヨ子	高樋	2万円
福迫ミツエ	福迫武男	松原上	2万円
柳鶴勝子	小倉スズ子	板ノ口	3万円
大平キヨ子	大平 茂	山ノ口	3万円
野口道代	野口アヤ	松原上	5万3千円
迫田孝子	迫田 誠	堅野	2万円
福迫弘文	福迫フミ子	堅野	2万円
多島チエ子	多島良啓	松原下	2万円
竹下浩一	竹下一郎	帖佐駅前	3万円
岸園繁則	岸園洋子	増田	3万円
井上福美	井上庄七	十日町	2万円
松元順子	松元春夫	森山	3万円
匿名	—	—	2万円
牧瀬澄子	牧瀬祐興	西杵良南	3万円
崎山明子	崎山哲也	あさひ団地	3万円
黒木一弘	黒木 弘	松原上	3万円
原口春枝	原口正人	松原上	2万円

### 一般寄付

次の個人・団体より本会にご寄付いただきました。社会福祉の増進・充実にために活用させていただきます。誠にありがとうございました。

寄付者	金額
上名蔵敷寺講	5千378円
はつらつ竜門サロン	3千円
杵良市高齢者クラブ女性部	5万円
栗下久男	1万円



◀あいら農業協同組合様から福祉教育教材購入資金として助成金 100 万円をご寄付いただきました。  
(左)あいら農業協同組合 経済担当常務 東 俊文様  
(右)市社協 深浦卓二会長



— 社会福祉協議会は  
地域の皆さまに支えられて  
活動しています —

2022.2.1 福祉あいら(7)

### ■ 加治木地区

寄付者	故人	自治会	金額
鎌倉良一	鎌倉良彦	向江町	3万円
猪目初男	猪目伸一	鞍掛	2万円
向江征一	向江サチ	—	—
松尾サツキ	松尾一磨	天神	2万円
福元三千代	小濱ミチ子	中浜	—
馬場みちよ	下永イト	内原田	1万円
濱田吉盛	濱田エミ子	隈原	1万5千円
末吉キミ子	末吉 泰	毛上	2万円
川原淑子	川原幸人	郁文館住宅	2万円
神園光明	神園 勇	辺川中	2万円
濱崎明子	小山ハル子	小陣	2万円
八久保将秀	八久保光子	弥勒	1万円
畠中耕二	畠中純也	布越	3万円
山崎まち子	中村チエ	岩原西	3万円
福ヶ迫勇二	福ヶ迫民子	菖蒲谷	3万円
永元まゆみ	永元孝二	—	2万円

### ■ 蒲生地区

寄付者	故人	自治会	金額
平原ナミ子	平原一巳	米丸上	3万円
厚地幸子	厚地義男	楠田	2万円
大嶺祐二	大嶺トワ子	松川内	2万円
湯田平 正	湯田平キノ	霧島後	3万円
原田保則	原田フミエ	後田下	—
久保浴子	久保正治	大迫	3万円
松下満彦	松下コウ	八幡	5万円
金丸浩一	酒匂達夫	北下	3万円
池上正人	池上アツ子	川東上	2万円
山田 明	山田百合子	北下	2万円

勝手ながら敬称を略させていただきます。  
非掲載希望の欄には(—)を表示させていただいています。

### 物品寄付



◀日本たばこ産業株式会社様からお米 240 パックをご寄付いただきました。  
(左)日本たばこ産業株式会社南九州支社 鹿児島支店 支店長 山田康貴様  
(右)市社協 深浦卓二会長

### 特別会費

日頃から本会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

会員	金額
栗屋三郎	1千円
竹内孝禮	2千円

### 災害義援金に対するご協力のお礼

「令和3年7月大雨災害義援金」の受付は、令和3年12月28日をもって終了しました。募集に対し15,495円をお預かりしました。

皆さまのご協力に対し深く御礼申し上げます。



